

令和2年度第2回小牧市こども自然体験活動事業委員会 議事要旨

《日 時》	令和2年9月30日(水) 午前10時00分～11時00分
《場 所》	小牧市役所 601会議室
《議 題》	令和3年度こども自然体験活動事業計画(案)について
《出席者》	委 員：山盛委員 伊藤(鉦)委員 伊藤(勝)委員 橋本委員 清水委員 杉山委員 柴田委員 船橋委員 事務局：鍛冶屋部長 櫻井次長 伊藤課長 遠山係長 荒川主事 補
《傍聴者》	1名
《会議経過》	以下のとおり

1 あいさつ

[こども未来部長]

今年度につきましては、新型コロナウイルスの影響により、イベントの開催延期・中止が余儀なくされましたが、11月に清水委員、橋本委員のご協力のもと、身近な自然観察、ハイキングの開催を予定しております。本日は、来年度の事業計画(案)につきまして、忌憚のない意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

2 議 題

令和3年度こども自然体験活動事業計画(案)について

・資料1に基づき事務局より説明

*委員から次のような意見があった。

●クイズラリー・クラフト・森遊びについて

[委 員] クイズラリー・クラフトのサポーターについては兒の森活動グループのメンバーを想定しているのか。

[事務局] クイズラリーは委員の皆様をサポートをお願いしたい。また、クラフト・森遊びについては、兒の森活動グループにご協力をお願いしたい。

[委 員] 集合場所はどのように考えているのか。

[事務局] 温水プールの第2駐車場を想定している。

[委 員] 会場までに時間がかかるため、兒の森・兒神社の駐車場を使用した方がいいと思う。

[事務局] 駐車場所について検討を進めていく。

[委 員] コロナ対策についてどうするか。

〔委員〕 20人が一緒にクイズラリーをするのではなく、時間差をつける、逆回りにするなど、対策を取った方がいいと思う。

〔委員長〕 秋にはたくさんイベントがあるので、調整を考えての企画をお願いしたい。時間についても、午前9時頃に集合し、午前開催で計画を進めてほしい。

〔委員〕 クラフト・森遊びについてはどのように考えているか。

〔委員〕 児の森活動グループがクイズラリーの時間に応じ、調整しながら実施していく。

〔委員〕 グループによって開始場所を変えると良いと思う。

⇒混雑を避けるため、グループごとでクイズラリーを実施する。また、逆回りで周る、クイズラリーとクラフト・森遊びの順番を入れ替えるなど、対策を考えた上での実施を検討していく。なお、クイズ作成には委員の皆様にご協力を依頼することとした。

●ジュニアセミナーについて

〔委員〕 例年は6月開始であるが、今年度はコロナウイルスの影響により、10月～3月までの期間に5回の開催を予定している。

●ハイキングについて

〔委員〕 11月28日（土）に開催を予定している。

〔委員〕 橋本委員が講師となっているが、どのような協力体制であるか。

〔事務局〕 講師は橋本委員、サポートについては事務局が行う予定である。

〔委員〕 周知はどのような方法で行ったのか。

〔事務局〕 広報は使用せず、ジュニアセミナーのチラシに受講生募集の掲載を行った。

〔委員〕 今年のイベントについて、委員の参加は予定していないのか。

〔事務局〕 今年度に関しては、講師以外の委員に協力を依頼していない。

⇒来年度は、事業について事前に委員へ周知を行う。募集についても広報等を使用する。

●身近な自然観察について

〔委員〕 ふれあいの森にて、11月15日に開催を予定している。来年度も10～15組に定員を減らして開催したい。

●その他の活動について

〔委員〕 児の森整備事業について、児の森活動グループが毎月第2・4日曜日、午前9時～午後3時まで活動している。活動にあたり、委員の

皆様にも協力をお願いしたい。

⇒令和3年度の事業計画（案）について、報告どおりで承認を得られた。

なお、兒の森クイズラリーについては、他の行事と重ならないように調整を行い、集合場所や開催時間等、今後検討を進めていく。

3 その他

・来年度事業について、状況が厳しい中で予定どおり実施できるのか。

〔事務局〕 予算を削られてできなくなるというのは担当課として想定していない。例年どおり実施できるように調整していきたい。

・わくわく体験広場の池の工事は予定どおり来年度実施できるのか。もしできないのであれば、池の周りにフェンスをつけるなどして安全対策をしてほしい。

〔事務局〕 事務局で検討していきたい。

〔委員〕 予算がつかなかった場合、わくわく体験広場で事業は実施しないのか。

〔事務局〕 わくわく体験広場について、現時点では事業の開催を予定していない。来年度の予算要求時に現状復旧の予算を要求し、工事費が認められれば、ビオトープ側、魚つかみの2筆について現状復旧を行い、所有者に返却したいと考えている。

・兒の森における鉄塔建設工事について

8月より迂回路に代わる遊歩道の付替え作業、9月に電線の設置工事が実施された。今後は、伐採した箇所への植樹を行い、12月末日までに工事終了となる予定であることを報告した。